

報道関係各位

2018年10月3日

## 小型オフロード消防車 Red Ladybug

## 「2018年度グッドデザイン・ベスト100」を受賞

株式会社モリタホールディングス

当社(本社:大阪・東京、代表取締役社長:尾形和美、東証1部)と、当社の連結子会社である株式会社モリタ(本社:兵庫・東京、代表取締役社長:尾形和美)及び株式会社モリタテクノス(本社:兵庫、代表取締役社長:中川茂)が、川崎重工業株式会社(本社:東京、代表取締役社長執行役員:金花芳則、東証1部)のご協力のもと開発した「小型オフロード消防車 Red Ladybug(レッドレディバグ)」(販売元:株式会社モリタ)が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2018年グッドデザイン・ベスト100」を受賞しました。



## ■受賞製品「小型オフロード消防車 Red Ladybug(レッドレディバグ)」について

オフロードでの高い走破性を備え、一般の消防車では進入困難な瓦礫や土砂崩れ等の災害現場へ自走での進入が可能な消防車。大型特殊自動車としてナンバーを取得できるため、公道走行が可能。突発災害だけでなく「普段の消防活動」でも運用可能なオールラウンドの消防車です。ベース車両には高いオフロード能力と安定した乗心地を備えた川崎重工業株式会社の多用途四輪車「MULE PRO-FX(EPS)」を採用。3名乗車可能で円滑な消防活動に適しています。後部には積載重量350kgの消防機能を搭載可能です。

## ■デザインに込めた思い

近年多発する突発災害。日本各地で地震災害、台風・ゲリラ豪雨による風水害、土砂災害、雪害、火山災害、山林火災が発生しています。全国の消防関係者様にヒアリングを行ったところ、近年増加する突発災害においては、通常の消防車はオンロード仕様のため、亀裂路面、土砂が流れ込んだ路面、浸水路路面、積雪路面では災害現場までの到達が困難であることが課題として露呈。突発災害現場に到達困難という現実に向き合い、迅速に現場まで到達できる消防車を造り、一人でも多くの命を助けたいという強い思いから誕生した消防車です。地域の消防隊員すなわちヒーローが乗る消防車は、「この消防車が来たら助けてくれる」と感じて頂ける存在でありたいとの思いを込めてデザインしました。

## ■審査委員の評価コメント

熊本地震での現場調査が開発の発端だったという。走破性能や積載性能など、さまざまな要求を考慮した結果、あえて国内販売していない車両を選び、小型軽量化を追求する過程で必要な装備をユニット交換する手法を採用するなど、豊富な現場経験から編み出した革新的な発想に感心する。ベース車両の雰囲気を活かし、小柄ながら頼り甲斐ある造形に仕立てたデザイン能力も賞賛すべきであろう。

## ■展示のお知らせ

展示会名：「私の選んだ一品展」

※2018 年度グッドデザイン賞全受賞デザインの中から、審査委員が個人的に気に入ったデザインを紹介する企画展。

開催日時：2018年10月3日(水)～11月4日(日) 11:00～20:00

開催場所：GOOD DESIGN Marunouchi (東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F)

入場料：無料

展示内容：製品紹介ムービーの放映、パネル展示

展示会名：「GOOD DESIGN EXHIBITION 2018」

※受賞デザインを一挙に展示・紹介するイベント。

開催日時：2018年10月31日(水)～11月4日(日) 11:00～20:00(最終日のみ 18:00 まで)

※入場は閉会時間の30分前

開催場所：東京ミッドタウン キャンピアー・スクエア「BEST100 Mobility Exhibition」

(東京都港区赤坂 9-7-1)

入場料：1,000円(税込・5日間有効)/大学生以下無料

展示内容：車両、パネル展示

## ■グッドデザイン・ベスト100とは

グッドデザイン・ベスト100は、その年のすべてのグッドデザイン賞受賞対象の中で、審美性、提案性、可能性など総合的に優れているとして高い評価を受けた100点です。

このプレスリリースに関するお問合せ先  
株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:森田  
TEL:03-5777-5088